

公表:令和 6年 4月 13日

事業所名 ふくら翼(ふくらトータルケアつくば)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	設置基準以上のスペースである。空間を最大限活用できるように環境整備に努めます。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	1	0	人員配置基準に加え加算要件を満たす人員配置になっております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	0	既存の建物なので多少の段差はありますが療育室はバリアフリーです。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	0	各職員の意見を取り入れながらすすめています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	保護者向けアンケートを実施して意向等の把握や業務の改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	ホームページに公表しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	現在は行っておりません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	社内、外の研修や月例勉強会を実施しており支援の質を高められるよう取り組んでいます。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	各職員の意見を取り入れて多角的に課題分析を行っています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	0	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	多職種で検討し多様なプログラムの立案をしています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	より多くの経験や体験ができるよう様々なプログラムの計画を立案し、個別の課題にアプローチするための目標設定を重視しながら取り組んでいます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	4	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	当日の役割分担や活動内容、タイムスケジュールはラインワークスを活用し共有しています。当日の振り返りは職員間の会話の中やラインワークスでの情報共有しつつ毎日の朝の会で振り返りと申し送りを行います。全ての職員が参加出来ているわけではないです。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	0	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2	0	
⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	概ね半年ごとに見直しを行って参ります。	

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	6	0	自立支援、創作活動、余暇活動、地域交流の視点でプログラミングを心掛けております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	児童発達支援管理責任者や管理者が主に出席しています。今後も担当者や適任者を選んで出席していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	0	0	主治医からの指示書により緊急時の対応や医療的ケアの指示を頂いています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	1	まだ対象児がいないため必要に応じて情報共有行っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	3	まだ対象児がいないため必要に応じて情報共有行っていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	0	助言や研修を受けた事はないが今後必要に応じて連携していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	5	現在は機会がないが、交流が図れるよう努めて参ります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	4	実施はありませんでしたが、今後どのようなプログラム等の機会を設けられるか課題検討して参ります。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約時に丁寧に説明する事を心掛けています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	相談や申し入れがあった際は速やかに対応するよう努めています。苦情窓口、担当者については契約時に説明しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	1	0	個人情報使用同意書や情報発信に関する同意書で保護者の同意を得た範囲でしようしています。
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	写真や動画など用いて視覚的に お伝えする事もあります。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3	0	事業所主催で地域住民が参加できるような企画開催に向けて検討して参ります。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	0	各種マニュアルがあり職員に周知は出来ているがホームページには公表しておりません。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	消防の方より避難時のご指導を頂いています。非常災害発生に備えて訓練して参ります。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	年間計画の中で避難訓練や虐待防止の研修や勉強会の実施があります。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	カンファレンスやミーティングを実施し共有し、再発防止対策の検討に努めています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。